

上三川町は町村合併60周年を迎えました!!

昭和30年(1955年)4月29日、上三川町、本郷村、明治村が合併し、現在のの上三川町が誕生しました。今年度、町村合併60周年を迎える上三川町。その町の姿を様々な角度から、1年間に渡りご紹介いたします。第5回は、広報600号の歩み(後半)です。前号で600号を迎えた広報かみのかわ、今回はその後半、301号から600号までの広報かみのかわを紹介いたします。

秋は気候が穏やかで、過ごしやすくスポーツを楽しむには最適な時期です。10月12日(月)は体育の日ですので、皆さんの健康のためにも運動をしてみたいかがでしょうか。さて、上三川町では町民スポーツレクリエーション祭など町民の健康や地域の活性化などのためのスポーツイベントが数多く開催されてきました。今回は過去に行われていたもの、今も行われているものの中からいくつかご紹介いたします。



町民ハイキング



体育の日に日光を歩く参加者の皆さん

合併してまもない昭和36年から10年以上も10月に開催されていた町民ハイキングでは、矢板市の「八方ヶ原」や日光市の「戦場ヶ原」など、山や木々の紅葉を楽しみました。



昭和53年のハイキング風景(光徳牧場入口)

町民スキー教室

冬季の代表的なスポーツとしてスキーの普及を図るため講習会が開催されたこともありました。日光や塩原などのスキー場へ行き、みんなが雪原の滑り方を学んだようです。



たこ揚げ大会

スポーツとは少し違いますが、昭和52年には鬼怒川の河川敷でたこ揚げ大会が行われたこともありました。町教育委員会主催による子ども会対抗の大会で、無風の中、みんな汗だくになってたこを飛ばしていたそうです。

第一回たこ揚げ大会に二五〇人が参加
— 鬼怒川河川敷 —



町教委主催によるたこ揚げ大会が、一月六日鬼怒川の運動公園予定地で十五自治会の児童・交際二五〇人が参加して盛大に行なわれました。このたこ揚げ大会は、子供会対抗によるものでたこの揚がった高さや安定度を競い合うもの。しかし、この日はまったくの無風状態。時おり吹く風の中で競技が開始され、次のチームが入賞しました。高学年立体たこ①上町②桃畑③下町高学年平面たこ①上町②薄市③島崎低学年平面たこ①大町②上町③仲町ほとんど無風とあって、子供達もタコを揚げるのに大苦戦、汗びっしょりで糸を引いていました。

町民スポーツ・レクリエーション祭 (町民体育祭)

町民スポーツ・レクリエーション祭は平成21年から始まったスポーツのイベントです。

今回で7回目となるこのイベントでは夢沼緑地公園から桃畑緑地公園まで歩く「健康歩け歩け大会」や10名以内のチームで交代に走りながら42・195kmを走りきる「フルマラソンに挑戦」、他にも「ニュースポーツ・レクリエーション体験」や「やり投げ体験」など、様々なスポーツに参加・体験する事ができます。



なお、この町民スポーツ・レクリエーション祭の前には、「町民体育祭大運動会」という自治会対抗の運動会が、昭和40年から平成19年までの43年の間、開催されてきました。
自治会対抗で大縄飛びやムカデ競争、リレーでバトンを渡したことをなつかしく思い出す方も多いのではないのでしょうか。



昭和43年の町民体育祭は「どじょうつかみ競争」や「たばこの火つけ競争」という種目も！

NISSAN しらさぎマラソン大会 in 上三川 NISSAN しらさぎ駅伝競争大会 in 上三川



昭和48年小学生のマラソン大会

上三川町のマラソン大会と駅伝大会の歴史は古く、50年以上前から実施されていきます。昭和44年2月の広報を確認しますと、新年を迎えてすぐの1月に「新春祝賀駅伝マラソン大会」として、駅伝大会とマラソン大会を同時に開催していました。

当時のマラソン大会は小学生のみが参加できる大会で距離も2kmのみ、駅伝競走大会は中学校の部と一般の部に分かれており、25・8kmを8人で走りました。



6年ぶりの駅伝は雪の降るなか開催されました

「新春駅伝大会」は平成5年から平成11年までの5年間は一時休止されていましたが、6年後の平成12年から「しらさぎ駅伝大会」と名称を変えて、再開しました。開催月が1月から2月になったのもこのときです。なお、第1回は「上三川ニューイヤ―駅伝競走大会」という名称で、「しらさぎ駅伝」という名称になったのは第2回からです。



昭和51年12月にはマラソン大会は長距離走大会と名前を変えて開催されました。今の「しらさぎマラソン」という名前が使われたのは昭和58年の大会からです。



かみたん体操

町民のみなさんがより健康でいられるように作成されたかみたん体操。『上三川音頭』をポップなダンス調にアレンジした音楽にあわせて、町の鳥しらさぎや特産品であるかんぴょうの動きが入っています。下半身動作で脚力の維持向上と心肺機能の上昇、ねじり動作による全身のバランス力向上の要素が含まれており、町のイベントでも実施していますので、ぜひみなさんも一緒に体を動かしてください。

また、平成26年からはしらさぎマラソン大会としらさぎ駅伝大会の名前の頭に『NISSAN』がついてリニューアル。

今年のNISSANしらさぎマラソン大会は12月6日(日)、NISSANしらさぎ駅伝競走大会は2月21日(日)に開催される予定です。皆さんぜひ参加・応援に来てください。



郡民体育祭

河内郡の郡民体育祭は上三川町の合併当時の昭和30年から開催されてきました。

昭和37年(第8回)の広報には『優勝』の記事があり、それまでの大会で6回優勝したと掲載されています。昭和44年には3年連続優勝の記事も!! 上三川町はなかなかの強豪チームだったようです。

第八回郡民

体育祭に優勝

本年度郡民体育祭は九一優勝しております。月九日河内村吉里中学校 農村青年の部会への転出が最近特に多くなつており、この状況では従来種目に負つて日頃の技を競いました。上三川からは選手役員二百名が出席して、各種目に、圧倒的な強さを発揮、優勝を挙げました。

郡民体育祭		上三川町の成績	
種目	男子	種目	女子
陸上	優勝	陸上	優勝
野球	優勝	野球	優勝
庭球	優勝	庭球	優勝
卓球	優勝	卓球	優勝
柔道	優勝	柔道	優勝
剣道	優勝	剣道	優勝
相撲	優勝	相撲	優勝

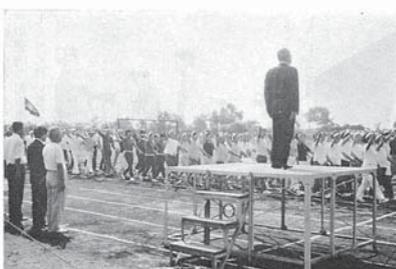


一 入場する上三川町選手団 一

河内郡体育祭に三年連続総合優勝

恒例の河内郡民体育祭は、八月二十四日南河内村中学校を主会場に熱戦が展開され、上三川町が三年連続総合優勝をした。上三川町選手団は各種目に強さを発揮して六種目に優勝、特にバドミントンは八年連続優勝して郡体育協会より表彰された。

今年度から中学生高校生、婦人バレーボールの種目が対抗戦技に加わったので、いままで参加者の少なかった陸上競技等はいっそうはなやかなものとなり、この体育祭を盛りあげていた。



郡民体育祭上三川町56選手団入場風景

